

ドイツ語特別クラスのご案内

今年はドイツ語の特別クラスを2クラス開講します。

1. 「ドイツ・レーゲンスブルク大学3週間ドイツ語コース」 留学準備クラス

日時： 2月15日(月)～17日(水) 9時～12時
場所： 0312(3号館1階南側階段教室)
講師： ヨハン・ユンゲ先生(同志社大学非常勤講師)
内容：

レーゲンスブルクでの3週間コースの本科は、このように午前のクラス(午後はワークショップや週2回の発音個別直接指導など、週末は、スタッフやチューターとの催しや遠足もあります)。今回の時間はそれに合わせました。ドイツで長年にわたって開発された外国人向けのいろいろな複合的な教材を用いて、ゆっくり楽しみながら、読み書きやロールプレイ等によりドイツ語で互いに話します。

ユンゲ先生は、日本の大学で教え慣れた先生であり、ドイツの各大学での集中コースを3日間であれこれ味わえるような、楽しい会話の場面を用意されます。

この3日間はレーゲンスブルクコースの直接の紹介ではありませんが、昨年レーゲンスブルクのコースに参加した本学の、彩花さん、K.O.さん、おみーさんの3人もチューターとして全時間に出席するので、ユンゲ先生、チューターとの間で、ドイツのようす、レーゲンスブルクのようすも、やさしいドイツ語で話される場面がきっといっぱい生じるでしょう。

教材： 各自のスマートホンに音声録音(ほかプロジェクター、プリントを使用しての解説を行う予定)。

2. 「ドイツ・レーゲンスブルク大学3週間ドイツ語コース」 実践編

日時： 2月18日(木) 16時～19時
場所： 0312(3号館1階南側階段教室)
講師： トーマス・シュタール先生(レーゲンスブルク大学外国人ドイツ語教育課責任者)
倉田勇治先生(京都府立大学非常勤講師)

内容：

1. 2016度の語学コースのプログラム紹介
2. 質疑応答
シュタール先生と倉田先生は大の仲よし！ 倉田先生を通じて、または、シュタール先生に直接、ドイツ語で話してみるチャレンジをまぜつつ、日本語でも(シュタール先生は実は日本語もわかる！)、レーゲンスブルクについて、夏期コースについて、質問できます。シュタール先生・倉田先生からのレーゲンスブルクのいろんなご紹介もあります。昨年この夏期語学コースに参加した、おみーさんがこの日も話に加わります。
3. 倉田・シュタール著『Eメールのドイツ語』の紹介
当日は、倉田・シュタール著『Eメールのドイツ語』(白水社)のコーナーを設けます。また、費用振り込みのメール手続き等の練習もできます。

教材： 特になし(プロジェクター、プリントを使用しての解説を行う予定)。